

金魚島タイムス

No. 6

発行・印刷
(有) 日良居タイムス
山口県大島郡周防大島町日前
TEL (0820) 73-0649
FAX (0820) 73-1649
http://www.taimusu.jp

当社の『金魚島マップ』『金魚島カレンダー』『はっぴいおばさん』『大島郡大観』をご利用いただき、誠に有難うございます。この新聞は、弊社に返信ハガキやご連絡をいただいた方に、主観・客観入り混じった『大島の今』をお送りします。

20日 久賀土曜夜市

久賀の本通りで行われ、露店には沢山の客さんで賑わいました。今年も例年になく暑い日でしたが、浴衣姿の方も見られました。



20日 海水浴

海水浴にはまだ早いのか、人影もなく少し冷たい海で楽しむのは難しい。大島の海は海水浴に適しているのか、いろいろのを見かけます。民泊の学生が一緒にこんな海を見た事がないと言ってくれます。



7月

それまで涼しかったのが嘘のようにいきなり『夏』になりました。
7日 ビーチバレー in 片添ヶ浜

16日 花火大会(安下庄)

高校生の時に歩いて越えた山道を通って花火を見に行きました。



15日 くか夢夏まつり

久賀の防災公園にて、「くか夢夏まつり」が行われました。保育園の子供たちによるかわい踊りや、夜店をひやかすのに、帰省された皆さんも楽しい夏の一時を過ごされたのでは?。打ち上がる花火も、会場を盛りあげました。

12日 小泊港祭り

大島郡出身の先生が指導をされていることが縁で、はるばる大島まで来て下さいました。若さに溢れたとてもステキな演奏で感動したと、行った方は話されていました。

6~8日 サマーコンサート

北海道駒沢大付属小牧高校吹奏楽部生徒さん達によるコンサートが、郡内各所にて行われました。

8月

暑く雨の少ない月でしたが、台風からはうまくそれました。

17日 サタフラ

大島では7月20日から8月31日までフラダンスの祭典「サタフラ」が、毎週土曜日に長浦や、道の駅等で行われています。私が道の駅に行ったとき、かわいい小学生のフラダンサーが準備をしていたので思わずパチパチ。風の吹き抜けるテントの下で、訪れたお客さんも足を止め、華やかな衣装と表情豊かな踊りに拍手を送られていました。



峠道を下っていくと車が以外にも少なく、ついに海岸通りまでたどり着きました。相変わらず夜店が沢山出ていて、周防大島でこんなに屋台が軒を並べているのは、今ではここだけになりました。花火はなるべく近くで見ると好きです。火の粉がかかるくらいのもので見たい、そんな思いをいつも叶えてくれるのが、毎年8月16日に行われる安下庄の花火大会です。貴方も見に行きませんか?

9月

夏日が続きましたが、集中豪雨の影響もなく助かりました。各学校の運動会も賑やかに行われました。

19日 中秋の名月

中秋に満月が当たるのは何年かぶりだとか。この日は友人達と安下庄湾を見渡せる所で月見の宴をもうけました。電気を消しても月の明かりは十分に明るく、流れ星も一筋流れ、名月を引き立てました。

29日 小学校の運動会

友人のお招きで、安下庄小学校の運動会に行つて来ました。嵩山がドーンと正面にそびえるグラウンドには元気な子供たちと、声援を送る家族の声賑やかでした。組体操や応援合戦など、児童が毎日一生懸命練習した成果を感じられました。また昼の部一番目のPTAによる部落対抗ムカデ競争には、仮装したチームもあつたりで、会場は爆笑と声援でとても盛り上がりました。

他にも郡内各地で小学校の運動会が行われていましたが、幼稚園や保育所の園児も参加したりと、楽しい一日になったようです。私の子供の頃は、母の作ってくれたお弁当と、始めの早生ミカンを食べるのがとても楽しみでした。小学生の人数も減ってきましたが、楽しい思い出は増えました。

10月

台風が去った後から急に肌寒さを感じました。秋祭りも各地区で行われました。

3日 民泊

近所の家に民泊の子供たちが来ていたので、金魚島マップと金魚島鳥瞰図をプレゼントするととても喜んでくれました。魚を釣ったり、その魚をさばいて料理した楽しい思い出といっしょにお土産にして欲しいですね。



10日 浄土宗山口教区壇信徒大会

午前中、東和総合センターに伺つたおり、沢山のお坊さんが大ホールで色々準備されていきました。知り合いをみかけたのでお尋ねすると、浄土宗壇信徒大会が開催されること。この日は気温が上がります、昼からの会に向け朝からクーラーをいれておられました。お昼に伺うと、500人収容の会場には参加された方でいっぱい、写真を撮るのも一苦労だったようです。



19日 のんたウォーキング

マラソンランナーの谷川真理さんと歩く「のんたウォーキング」が西方の町陸上競技場でありました。9時50分頃到着し、陸上競技場の正門の受付で挨拶すると、肩に掛ける反射たすきを参加証として渡され、これを付けて参加して下さいとの事。

谷川真理さんのグラウンドで走る姿が見たいと参加しましたが、待っているとだんだん雨脚が強くなり、体育館に場所が変更となりました。



31日 大往生の島コンサート

歌手の高石ともやさんによる「大往生の島コンサート」が、久賀の阿弥陀寺本堂にて行われました。本堂の中は久賀保育園の園児や門徒の皆様でいっぱい、高石さんの歌と楽しいトークに楽しい時間を過ごされました。



11月

秋らしさがなく、いきなり冬がやってきたようで、落葉樹も紅葉になるまえに落葉した感じがしました。

3日 うずしおフェスタ

(大島文化センター) 橋生涯学習発表大会・文化芸能祭(芸能発表会) (橋総合センター)

9~10日 ルーラル・ゆづゆづ・フェスタ(道の駅ほが)

今年も新鮮な野菜などを求めるお客さんで賑わっていました。道の駅では、油宇保育所の園児によるお茶会もあり、今年も好評だったようです。この日ならではの美味しいもの、珍しいものもありますよ!是非お出かけ下さい。

10日 周防大島丸かじり

周防大島の4団体(農協、漁協、商工会、観光協会)で協力して、椋野パークで開催され、郡内の飲食店の出店や「軽トラマーケット」のコーナーで会場がにぎわいました。祭りの締めは大島名物の「みかん鍋」が無料で振る舞われ、長い行列ができました。



16日 ふれあいコンサートinくか
(久賀総合センター)

17日 屋代湖駅伝競走大会
(屋代湖周辺)

23日 第60回大島郡武道大会



周防大島高校安下庄校舎で武道大会が開催されました。剣道・弓道の二種目が、体育館と弓道場でそれぞれ行われ、弓道の方を取材してきました。

弓道は3人ずつ並んで、一人2射

ずつ的を狙います。当たると「シヤー」という声があがりますが、なかには的まで矢が届かないこともあり、なかなか難しそうです。男子、女子と続き、最後に与一的という扇に矢を射る競技もあつたそうで、それが一番盛り上がったようです。

弓道場からは安下庄湾が見渡せ、心地よい風が吹き渡っていました。



23~24日 みかん祭り(下田)



J A 山口大島による「みかん祭り」が今年も旧東和選果場で開催されました。みかんの詰め放題や試食販売の他に県内野菜の販売やみかんのジュースで炊き込んだみかん寿司も販売されていました。会場にはK R Y やアイキャンなどのカメラも取材されていました。

30日 橋の建設



久賀の国道拡張のため、橋の架け替えが行われています。日頃大島では見ることのない大きなクレーンが作業をしています。持ち上げているところが見えなかったのが残念です。

12月

クリスマス前に、ミゾレ混じりの雪が降る日もありました。

4日 イルミネーション点灯式
(小松)



今年も大島文化センターの前の広場で「小さなイルミネーション点灯式」が行われました。お子さんによるキッズダンスやオカリナやピアノの演奏など、師走の空の下色々な演目で楽しい会となりました。

14日 倉庫のミカン



ミカン採取の時期になりました。相変わらず、昔からある竹を編んだ棚に、採取したみかんを寝かせています。これで酸と糖のバランスが取れ、美味しいミカンになってくれます。

最近では贈答ミカンとして出荷しますので、年末と年明けの1月くらいで、貯蔵庫の役目は少なくなりました。

21日 クリスマスキャンドルフェスタ
in 久賀



15日 大島一周駅伝大会・女子駅伝大会

伝統ある大島一周駅伝も今年で67回を迎えました。私が中学校の頃に、自分の学校の選手を応援するのに、日前から自転車で志佐まで行ったことを思い出します。自転車で行くのも大変でしたが、来る途中の坂を走る選手はもつと大変だと思ったことも、今は懐かしいです。

28日 忘年餅まき大会

小さいお子さん方は最前列で手前に落ちたお餅を一生懸命拾っていました。大人も子供も楽しめたイベントでした。



竜崎温泉で忘年餅まき大会が開催されました。2時と5時の2回で、5時の方を取材しましたが、温泉から出た方、今から入られる方でロビーはいっぱいでした。

30日 消防団員と子供会の夜警



私が子供の頃から続いている消防団員による夜警、拍子木をたたきながら「火の用心」「マツチ一本火事の元」と独特な調子を取りながら、受け

持ち区域を回ります。ここ数年、中年男性ばかりでは地区の方も喜ばないのではとの声があり、子ども会に参加を仰ぎ、子供達と一緒に夜警をしています(子供達は早い時間に1周)。次の世代にこの独特な調子を繋いでいきたい、そんな思いもあります。

31日 除夜の鐘(日前)



睡眠に襲われつつ、本当に何年ぶりかで日前の莊嚴寺様に除夜の鐘をつきにいくと、可愛い子供さんがいたのでモデルをお願いしました。私の煩惱はこの子と違い108つでは少ないかも知れませんが、来年もまた新鮮な気持ちで出会いたいと思います。

1月

年末からの寒さが続き、雪のちらつく日もありました。

18日 東和中土曜塾

東和病院に配達に行った折に「東和中土曜塾」のポスターを見つけ取材に伺いました。場所は東和中学校の調理室で、今回は「出汁の違いを味わう」ということで東和中の生徒さん6名と保護者・地域の方、校長先生方と20名くらい。

イリコ出汁とカツオ・昆布の混合出汁、市販の顆粒出汁の3種類の味と塩分濃度などを学び、その後、イリコ出汁と混合出汁でそれぞれ味噌汁・茶わん蒸し・出汁巻き卵を作り、出汁による味の違いを体験しました。「出汁の利いた料理は塩分を少なめにしてもおいしい」と、参加した生徒さんも実感したようです。卵4個を使った立派な出汁巻き卵は、全員から大絶賛をうけ、楽しく会は終了しました。



25日 いのちのバトンタッチ -伝承子守唄交流体験活動-

小松の大島文化センターで日本子守唄協会による講演がありました。お話は映画「送り人」のモデルになった「納棺夫日記」の著者青木新門さんと日本子守唄協会理事長の姜西館好子さん、二胡奏者の姜曉艷(ジャン・ショウイェン)さんでした。

最初にコーラスによる合唱、次に青木さんのお話で、葬祭を儀式化するまでのご苦労と工夫、忌み嫌われる職業から有り難く思われるまでの過程が分かりやすくユーモアを交えて語られました。そして二胡の姜さんの演奏も美しく優雅で、観客は心をうばわれたようでした。



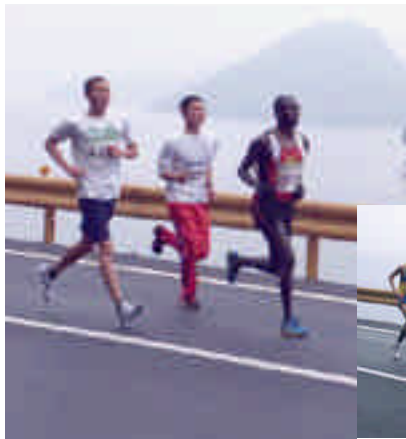
最後に西館さんによる「つららのぼつや」の朗読には、姜さんや青木さんも加わり、命の大切さや温かさを感じました。

2月

3日 サザン・セト大島ロードレース大会

引き続き寒い日が続きましたが、河津桜や早咲きの桜も咲きました。今年も多くのランナーが島内に訪れました。この日は2月にしてはわりと暖かく、海沿いの道で応援していましたが、寒さを感じませんでした。

招待選手のエリック・ワイナイナさんはとても気さくな方で、復路を走るときは、まだ往路を走る選手に声をかけながら走っておられました。私も今回初めて応援をしたのですが、苦しいレースの中でも「頑張って」と声をかけると「う」と言ってくださる人もたくさんいて、つつい応援にも熱が入りました。



3日 寒行

安下庄の安高にある妙法寺様で1ヶ月続いた寒行の最終日、昨年失敗した撮影に今年は成功しました。撮影に向かう途中、寒行に参加する白装束の女性に話をお聞きすると、「昔は多くの参加者がいたが寂しくなった。多くの方に伝えてほしい」とのことでした。

人が少なくなっているのか信仰心がなくなつたのか、でもこんな行事は続いて欲しいものです。1ヶ月毎日行われるそうなので、ぜひ貴方も参加してみませんか。



15日 もちつき

東和中学校の土曜塾で、「餅つき」が行われました。先月は女子生徒と保護者の20人くらいでしたが、今回は男子生徒や力自慢のお父さん、小学生の参加もあり、40人ぐらゐの賑やかな教室となりました。

臼と杵は片添のキャンプ場から借りてきたそうで、石臼の中の餅を4人が一セットで2回ずつ交替してはつきます。「1234、5678」の掛け声に合わせて、小学生も中学生



も一生懸命杵をおろし、ほかほかのお餅が出来上がりしました。企画したコミュニティスクールの方は、「家庭でやってきたことで、今はなかなかやれないことを学校で体験して欲しい」と言われていました。

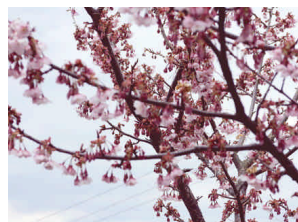
最後に全員で試食しましたが、やっぱりおいしいお餅に、参加者全員笑顔でした。

16日 なんでも鑑定団 in 周防大島 (大島文化センター)

4町合併10周年の記念イベントとして、周防大島町に「なんでも鑑定団」がやってきました。中島先生や安河内先生、増田先生の3人がみえました。

我が家からも何か応募できるものはないかと探して見ましたが、残念ながらお宝は見つかりませんでした。人気のある番組なので、観覧の申込みたくさん来ていたそうです。父も、何通か申込みしていましたが、どれも当たりませんでした。後日、放送されたものを見ると、郡内の方は2人くらいで、大島の映像もたくさん出ていました。

18日 安高の桜



安下庄に配達に行った帰り、安高の柑きつ試験場近くの道に沿って、桜が咲いていました。ソメイヨシノや河津桜とも違った種類のようでしたが、この時期に珍しいなど撮影しました。まだ3mくらいで枝もこれから張ってくれば、もっと見応えのある樹になりそうです。柑きつ試験場のパーキングから日良居に抜けるトンネルの近くまで同じ種類の桜が植えてありました。

19日 朝市(安下庄)



周防大島高校安下庄校舎に朝一番で伺った帰り、「朝市」ののぼりを見つけたので寄ってみました。旧安下庄駅の駅舎の奥にある倉庫を使って、毎週水曜日に農家の方が、新鮮な野菜を朝7時から販売されているとのこと。「早い時間だったらくさんあるよ」と、自家製の漬け物なども美味しそうでした。

21日 弘法市

「弘法市が過ぎると大島に春が来る」といわれます。仕事の途中、「弘法市」がある事を思い出して立ち寄ってみました。屋台が出ていたので覗きながらお参りし、帰り

にシヨウガ漬けを見つけて買って口に含むと、子供の頃、祖母の好物だったこれをもらって食べた時の懐かしい味と、また祖母に祭りや市の屋台で「シヨウガ漬けを買ってきて」とお金を渡され、最も小さい袋を買って残りは自分で使いましたが、祖母は何にも言わなかったけれど、内心は笑っていたのかも、懐かしい思い出を2つ思い出しました。



22日 東京たちばな会



島内のニューズと少し外れてしましますが、東京では大島の郡人会や旧町単位の町人会が活発に活動されています。

今回はたちばな会が30周年記念大会と言う事で、事務局さんから「金魚島カレンダー」の宣伝に来るようにとお誘いを頂き、参加させて頂きました。大島から来た事でいろいろな方から声をかけて頂きましたが、初対面の方から大島に移住したいとお話もお聞きしました。

3月

寒い日と暖かい日が交互に訪れ、後半では桜が一気に開花しました。

12日 久賀中竣工式

久賀中学校の竣工式が行われ、お祝いの引山太鼓の演奏など行われました。配達に伺った時に、最初に入ったロビーがとても明るく開放的な感じで、照明をLEDにし、環境に配慮した造りになっているそうです。



14日 ふるさと大島学習館がオープン(小松)

旧田布施農高大島分校跡の「夢さくひろば」に「ふるさと大島学習館」がオープンしました。これはNPO法人のんたの会の皆さんが2年をかけて資料を整理し、大島大橋・小松の塩田・屋代ダム・大島商船の歴史を展示しているそうです。懐かしい大島をみれるかも？

15日 お弁当作り

東和中の土曜塾、3月は「お弁当作り」でした。卵焼きやハンバーグなど9品を作り、時間はかかりましたが、おいしく出来上がりました。みんなが持ってきたお弁当箱が以外に小さくて、沢山のおかずを詰めるのに大変でしたが、バ



「大島には意外と桜が多いよね」と言われて、よく見ると緑の中に桜と思われる白い花が沢山咲いています。桜と海、そんな風景も見慣れるとあたりまえになって、気がつかないほど鈍感になっています。

20日 満開の桜

仕事で通りかかった大島大橋、いつもは気にもしないで通り過ぎるのですが、あまりにも桜がきれいなので写真を撮りました。桜越しに大島大橋のグリーンがきれいに見えます。

島外に住んでおられる方から「大島には意外と桜が多いよね！」

20日 和田小閉校式

明治6年に開校し、141年続いた和田小学校が今年で閉校となりました。昭和37年に制定された校歌は、星野哲郎先生の作詞によるものでした。小泊小学校と合併し、ピーク時には471人児童が在籍して



ランスの取れたステキなお弁当になりました。

28~30日 少年サッカー大会



毎年どこかで雨に降られることが多かったのですが、今年は降られずにすみませした。子供達の元気な声が響きました。

4月

一気に桜が開花したのに、週末ごとに雨が降り、お花見に行きそびれました。

2日 亀島様のお祭り

安下庄の配達の帰り、軽トラに乗ったお神輿を見かけ、いっしょに歩いておられた宮司さんにお伺いしたところ、亀島のお祭りで亀島の周囲を回っているとのこと。神輿の担ぎ手が減ったため、軽トラに乗せてあるとのこと。お祭りとは人が集うものですが、神社の当番の方と宮司さんだけのひっそりとしたお祭りでした。帰省の際には是非、亀島様にもお詣り下さい。

8日 入学式

晴天に恵まれ、週末の風雨にも負けず残った桜に迎えられ、入学式と始業式が郡内の各小学校で行われました。前日に児童が使う生活手帳を配達に行くと、各学校では新入生を迎える準備が先方によって行われていました。

14日 東和病院工事完了式



最後に残っていた東棟の改築工事が終わり、残っていた旧棟も解体・整地され、新しい駐車場となり、工事の完了式が行われました。新しい東棟にはMRIなどの器機も更新し、電子カルテも導入されました。地域医療を担う病院として充実した設備が整い、内科・循環器科・外科・整形外科・眼科・泌尿器科・皮膚科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・発達小児科の診療が受けられます。

20日 おせつたい

時折小雨の降る、ちよつと肌寒い日ではありましたが、土居の向山のお大師様にはたくさんの方が訪れていました。新緑と咲きかけのツツジが、訪れる人の目を和ませたのではないかと思います。私の友人達も、誘い合って今年も元気におせつたい回りをしてきました。その日の我が家の昼ご飯は、おせつたいでいただいたおにぎりとお餅の煮物でした。

23～27日 阿弥陀寺回向法(久賀)

久賀の阿弥陀寺様で23日夜から27日昼まで回向法要が行われました。開白から始まり最終日までの五日間、稚児さんが参加されたり、25菩薩練供養と色々な行事があります。



この25菩薩練供養に25回出席されると満席となり、表彰されるとのこと。今まで表彰された方は4人いらっしゃいます。



27日 桜祭り(帯石)

29日 延命の滝祭(久賀)

歩け歩け大会(屋代)

5月

例年より、初夏の訪れが遅いような気がしましたが、天候には恵まれました。

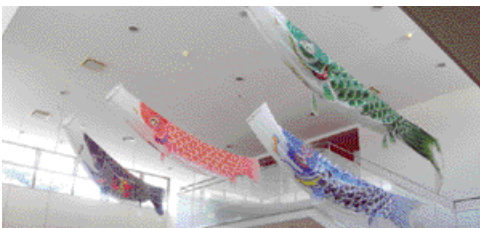
1日 安楽寺様のつつじ

藤の花が開花しあちこちに紫の花を咲かせました。また大崎の近くでたわわに実ったさくらんぼを発見。赤い実が緑の葉と相まってとてもきれいでした。つつじも満開を迎え、安下庄の安楽寺様の山門越しに山手に群生したつつじが美しく咲いていました。農協の前の駐車場に車を止めてちょっと見物して帰りました。



初旬 ロビーに泳ぐ鯉のぼり

(安下庄)



橋総合センターロビーの天井に鯉のぼりが4匹、泳いでいるがごとく飾られています。外で見るのはまた違い、真下から見上げるせいか、いっそう大きく見えました。

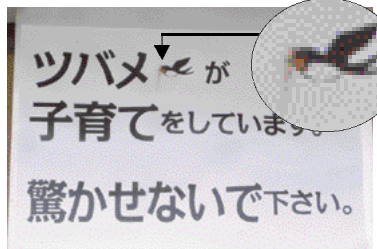
7日 城山小学校の活動

城山小学校で津波の言い伝えを聞く会がありました。周防大島町の津波伝承を地域の方にお聞きすることによって、防災意識を高めることや、このような会を通して地域の方とのふれあいをもち、互いに安全なくらしについて学習するそうです。城山小はこの日の他にも、バスで津波伝承の地を訪れたり、山口大学の金折先生(山口県の活断層や歴史地震の研究をされている)に解説をしていただいて、勉強されています。

24日 ツバメの到来



今年もツバメがやってきて、弊社の玄関に巣を作っていたので、ガラス対策に看板を作りました。しかし昨年に続きガラスに襲われてしまいました。何か良い対策はないでしょうか？



まだガラスに襲われる前のごとく、ガラスよけの看板にツバメの絵を入れていたのですが、あの朝見ると、絵に描いたツバメが虫をくわえていました。

24・25日 郡内小学校の運動会

爽やかな五月晴れの空のもと、何校かの小学校の運動会が行われました。土・日も天気にも恵まれ、児童の元気な声や応援する父兄の音がグラウンドに響きました。私も一番近い島中小学校に伺いましたが、保育所の園児のかわいいフラダンスや、マウンテンマウスさんも参加されて場を盛りあげておられました。



25日 大島郡医学会

大島郡内の医療や保健に携わる先生方が、その研究などを発表される大島郡医学会も今年で27回を迎えました。看護学校を卒業されたばかりの看護士さんの「患者に関わる際の看護師の基本姿勢について」や、社協の方による「外入発一終の棲家は「こたー」」など、私達にも関りの深い発表がありました。特別講演はシンガーソングライター のうすいまささんとによる

「きみの心をさがして」自閉症児直人が教えてくれた大切なこと」でした。ライブ&トークの講演には、



うすいさんの優しさが満ち溢れて改めて「心の大事さを考えさせられました。」

31日 花音コンサート

久賀の洞松寺様の降誕会で花音(白鳥智明さん(日前莊嚴寺副住職)歌 今井美樹さん二胡・キーボード)によるコンサートが行われました。降誕会は親鸞聖人の誕生日をお祝いする日で、仏教の教えを歌と二胡でお伝えするというものでした。大島のお寺では初めてのコンサートとのことですが、本堂にはたくさんの方がお見えになり、とても盛況でした。最初に歌われたアメージンググレイスの旋律に乗せた恩徳讃や花音オリジナルの曲や二胡による中国や韓国ドラマの主題歌の演奏の他、洞松寺の御住職も習い初めて2年目の二胡の演奏をされたりと、とても楽しいコンサートでした。



6月 2日から梅雨に入り気温も上がって、山の緑も濃くなりました。

8日 陸奥慰霊祭

大島沖で謎の爆発を起こし沈没した、戦艦陸奥の慰霊祭がありました。後日、テレビのニュースで見たのですが、徳山高専の生徒さん達が、陸奥の爆発を文化祭で展示発表することのこと。調べて色々考えることがあったようです。



15日 体験学習(久賀)

久賀の八幡生涯学習のむらで、「日本酒仕込の梅酒作りと梅もぎ体験」が行われました。この講座のために、岩国の金冠黒松村重酒造さんが特別に仕立てた日本酒ともぎたての梅で、特別な梅酒が仕込まれました。八幡生涯学習のむらでは、この他にもおもしろい講座が計画されています。是非、ご参加下さい。

25日 合歓の木(久賀)

合歓の木は「ネムノキ」と読みます。名前の由来は葉っぱを夜になつたらたたむ↓眠るように見えるところからついたようです。豆科の落葉植物で大島の至る所で見られます。



お知らせ 27年版『金魚島カレンダー』今年も販売します！

毎年ご好評いただいております『金魚島カレンダー』を今年も作りました。今回も、大島の「音」を、QRコードを読み込めば聞くことができます。是非お試し下さい。

販売価格 1,200円(A3W版型13枚綴り)
※お問い合わせ・ご注文は TEL(0820)73-0649まで

後記 皆様お変わりございませんか？一年ぶりの金魚島タイムスの発行になります。事務都合により、この度の号から一年毎の発行とさせて頂くことになりました。

新聞を読まれた方に、「原稿を書いているのは誰？」「同じ人じゃないかな？」という質問を頂くことがあります。そうなんです。実は社長の田村(男)と社員の松井(女)が2人で記事を書いています。2人とも私で、惑われることもあるので、今号から、始まるのが田村、で始まるのが松井です。

日良居タイムスのお客様をご紹介します！

オカダレンタカー
TEL.0820-79-2121
山口県大島郡周防大島町小松91-6 E-mail:okada@mist.ocn.ne.jp

大島随一の絶景の宿
瀬戸内荘 やまもと
SETSUUCHI NO YAMAMOTO

山口県大島郡周防大島町大字西方25-1
TEL.(0820)78-1070 FAX.(0820)78-0044